

課題整理表【大項目：計画相談】

中項目	小項目	課題	対応策(案)
事業所	事業所・相談員の数	事業所不足	【新規】相談支援サポーター事業 【新規】困難ケースに対応する相談員育成事業
		指定を受けても休止等で稼働していない事業所がある	理由は相談員の退職等による→初任者研修の市推薦等に対応
		兼務の専門員を置く事業所が多い	【新規】困難ケースに対応する相談員育成事業
		既存の事業所の専門員を増やすべき	
		初任者研修受講者が専門員になっていない	
	事業所へのサポート	事務量負担軽減策	第2回WGで調査結果を報告済み(人員体制や運営問題等)
		制度変更など情報提供の機会	専門員協会からの提案等について、行政内で検討中
		「良い支援を展開する事業所」＝「事業所の運営安定」となる仕組みづくり	既存の事業者研修、事業所連絡会等での周知
		事業所の開設に不安がある	【新規】困難ケースに対応する相談員育成事業
			【新規】相談支援サポーター事業。マニュアル活用 新規事業所研修
	実態把握	困った時のアドバイスが必要	マニュアル活用 【新規】相談支援サポーター事業
		各区域での実態把握(必要数と新規事業所開拓)	第2回WGで資料提示
			第1、2回WGで、適正対応人数の設定は、質の確保との関係上、適切ではないことを確認 空き情報の提供方法については検討中
		事業所必要数の見積もり	第2、3回WGで資料提示
		他市成功例	第2回WGで調査結果資料を提示
	指導	実地指導による指導体制	マニュアル、研修等を踏まえて実施し、事例をそれに反映させる
		質に問題のある事業所があり任せられない	【新規】相談支援サポーター事業
	報酬	黒字となる方法(施策を含む)	【新規】困難ケースに対応する相談員育成事業
		困難ケースの報酬が同じ	【新規】困難ケースに対応する相談員育成事業
		計画案策定だけでは無報酬	報酬の見直しについて国へ要望
相談員	相談員の質	相談員の専門性	6/29に障推・こころ・障更相・専門員協会・基幹・総合で、事業所向け研修について会議をし、効率的な研修実施にかかる役割分担の確認と、研修情報の発信のための仕組み構築を検討
		研修の役割分担(市・総合・基幹・協会)	
		職能集団への研修など委託	
	困難ケースへの対応	重複障害、発達障害児の計画支援	【新規】困難ケースに対応する相談員育成事業 (困難ケースの尺度とケース紹介のしくみを要検討)
	相談支援事業所対応	相談支援プロセスの説明資料とQ&A	マニュアル活用
	新規相談支援事業対応	相談支援プロセスの説明資料とQ&A	マニュアル活用と新規事業者研修(基本的な内容の研修を実施)
	相談事業所の中立性	同一法人内でのプラン作成とモニタリング	同一法人での作成は可能(ただし、同一支援員は不可)
周知	相談支援の周知	相談の分かりやすいツール作成(更新含む)	マニュアル活用
		相談の必要性が伝わっていない	計画相談について、利用者にわかりやすい説明文を送付する
		障害福祉サービス事業者に対する周知	施設部会等での説明
		介護保険関係事業所に対する周知	ケアマネ連絡会での周知
優先者・セルフプラン	介護保険ケアマネに対する周知	介護保険サービス併用ケースの取り扱い	HPに掲載
	セルフプランになる人の対策	具体的見通し、代替プランの未利用、記入例	記入例はHP掲載中。代替プランは、市として体制的にできない
	優先者・セルフプラン者の状況把握	優先者の計画相談率等の実態把握(新規を含む)	第2回WGで提示
		優先者への案内における効果と問題点	第3回WGで共有
		優先者の再検討	優先者の廃止、計画相談が必要な人についても区で検討
	本来のセルフプラン	対象者や定義の共有	第3回WGで共有
連携・その他	セルフプランから計画相談への移行	移行の可否や移行時期など各区の統一対応	第4回WGで共有
	新規利用者	新規利用者の各機関の連携状況	第4回WGで共有
	事業所のマッチング	利用者と事業所のコーディネート	関係機関で対応
	役割分担	行政と事業所がすべきことの整理	第4回WGで共有 区関係機関間に対応
	状況分析と進捗管理	自立支援協議会での状況分析と進捗管理	対応検討(来年度相談WG立ち上げ)